

The 43rd International Healthcare Engineering Exhibition

HOSPEX

ホスペックスジャパン J a p a n 2 0 1 8

病院/福祉設備機器が一堂に集う専門展示会

会期 2018年11月20日(火)~22日(木) 10:00~17:00

会場 東京ビッグサイト 東1~3ホール

主催 一般社団法人 日本医療福祉設備協会 一般社団法人 日本能率協会

病院/福祉
給食セミナー
聴講案内

新調理システム推進協会 特別企画 セミナー

(敬称略)

参加料 有料(税込) 3,000円 ※1~3部全て含む 定員 100名 申込方法 事前登録後、新調理システム推進協会事務局より請求書が届きます。

プログラム 2018年11月22日(木)

厨房の人手不足対策とHACCP制度化に向けた施設計画の進め方

現代の人手不足は病院給食において多大な影響を及ぼしており、改善対策は急を要する必要があります。また、今年6月13日に法制化された、HACCP制度化対策も同様に、この二つのテーマを解決するには、病院施設の設備改修は必須です。それには正確な情報と、周到な準備を進めるなか、各処を担う内外の協力体制も重要な役割を担います。

この度のHOSPEX2018 新調理システム推進協会特別企画セミナーでは、実際に厨房施設改修を実践されたお二人を講師としてお招きし、人手不足対策とHACCP制度化に備えた施設計画について、栄養部栄養課として、事務部設備課として、異なる立場からご講演頂きます。病院組織のなかで、改修成功に向け奔走したお二人の貴重なお話を是非にご期待下さい。

講演「これからの病院給食施設計画のポイントについて(案)」

1部

10:40

▼

11:50

厨房計画は、HACCP12手順7原則を踏襲して、エビデンスを基に進める事が基本原則です。それには、食品衛生だけではなく、将来の課題を見据え、エビデンスを基にした厨房づくりが大切です。献立、生産管理、作業シフト等を併せて検討し進めることで、法人が求める給食運営の原価管理の見える厨房が誕生します。この度のセミナーでは、協会事務局長の西耕平より「これからの病院給食施設計画のポイントについて」解説致します。

(一社)新調理システム推進協会 事務局長/ニチワ電機株式会社 常務取締役 西 耕平



講演「施設の老朽化を迎え、次世代に対応する厨房の大改修」

2部

12:00

▼

13:15

「食事療法は医療の一環」を基本理念に食事を重視。設備・機器の著しい経年劣化と人手不足問題から、新調理システムの存在を知り、新調理システムの導入による生産性の向上を図ると同時に、HACCP制度化に備えた厨房改修を実現。この大改修を周到な準備と計画で牽引し実現させた、事務部施設課の課長補佐 小林隆司氏にご講演頂きます。

飯山赤十字病院 事務部施設課 課長補佐 小林 隆司



講演「2病院の大改修を経験し、次世代の病院厨房システムについて(案)」

3部

13:20

▼

14:35

順天堂大学医学部附属順天堂医院の新棟計画に2年半。その後、順天堂大学医学部附属浦安病院の大改修に2年。二つの病院の新築・改修計画に参画し、見えてきたのは、厳しい将来の病院給食の現実であり、栄養部の体質を成長させる必要がありました。

将来を見据え、対応できる施設づくりについて、栄養部栄養課課長補佐 増田稔氏にご講演頂きます。

順天堂大学医学部附属順天堂医院 栄養部栄養課 課長補佐 増田 稔



※発表者の都合により、セミナーの中止またはテーマが変更になる場合がありますのでご了承ください。

聴講登録・来場事前登録はこちら

HOSPEX

検索



特別企画セミナーに関する
お問い合わせはこちら

特別企画セミナー 事務局

一般社団法人新調理システム推進協会 (担当: 吉永・山崎・井上)
〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町10-2 TEL:03-5645-8751

展示会に関する
お問い合わせはこちら

HOSPEX Japan 事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL:03-3434-1988